



第78回 全国レクリエーション大会 2024 とちぎに参加

「いちご一笑（いちえ）のおもてなし あなたの笑顔つなごう明日へ」



「第78回全国レクリエーション大会 2024 とちぎ」が、9月6日から3日間にわたり宇都宮で開催され、日本GWT協会が担当したセッションでは、8日10時から50分間34名の参加者がGWTを体験しました。

開始後5分間のねらいとice breakで、デモンストレーションをしているスタッフと受講生が早くも一体になり、ワクワク感が止まらなくなりました。「早く自分もやりたい!」「楽しむぞ!」という気持ちを引き出してから、本ワーク担当のアドバイザーへスムーズなバトンタッチ。

今回導入したGWT財は、夏の学習会の事前課題として公募した中から、Sさんが考えられた『いそいでやってクレーン!』を採用し、全国レク大会用のねらい

“VUCAからSCSCへのコツを探る”に合わせてアレンジした新財です。

笛の合図で一斉にスタート。クレーンゲームはどのグループも夢中で取り組み、あちこちで悲鳴や歓声が上がリ、クレーンでの運び方やゴムの選び方をあれこれ意見を出し合う声が響き、失敗しても笑顔と笑い声、うまく運べたら大喜び。大いに盛り上がった賑やかなひと時でした。

エンディングはスタートを担当したアドバイザーへバトンタッチ。夢中になりすぎてふりかえりシートが配られていることにも気づかない人がいたほどアドレナリンの高い余韻が残る状態でしたが、ふりかえりの話し合いが進まない様子のグループは一つもなく、どのグループも活気に溢れ、全員が発言して活発な意見交換がされました。そして、全員が日常化に向けて「パリオリンピック選手宣誓」のように決意表明を発表しました。

教材・備品等、財の準備は、大変時間も手数もかかりましたが徹底的にすることが大切です。当日のグルーピングは、自由席によるバラつきや遅刻や早退等、想定外のことが起こることがよくあります。その度に、進行が滞ったり間が空いてしまったりするのではなく、どんなことが起きても慌てず柔軟に対応できるよう、リハーサルや財の不具合の点検など、下準備が万全であれば、安心してセッションを運営できることを実感しました。

WORKの準備もSCSCで・・・!



来年開催される『第79回全国レクリエーション大会』は、名古屋です。

あなたも新財の創案を引っ提げてGWTアドバイザーとして一緒にませんか?

(三好・曾我・渡邊)